

2024 度 第 1 回

適 性 検 査 II 解 答 用 紙  
(三鷹型①)

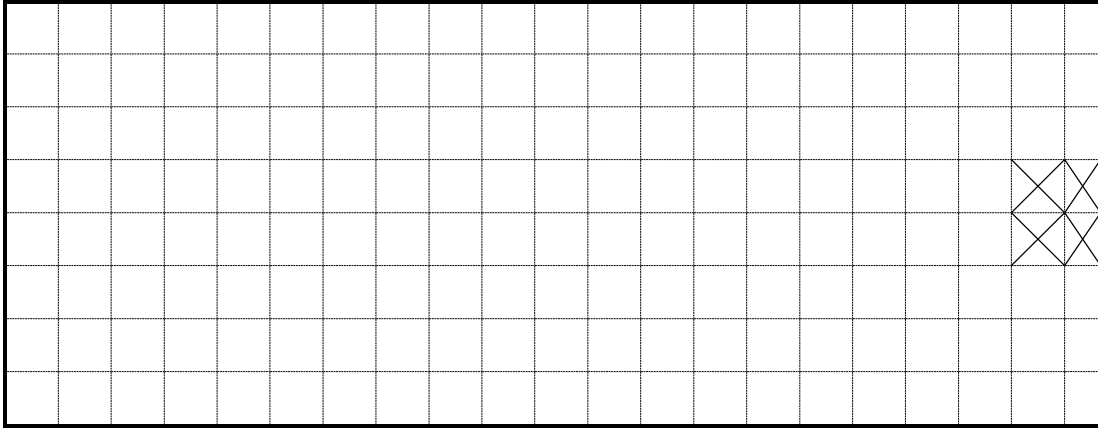
受験番号

--

1

〔問題 1〕

箱



※

〔問題 2〕

答え [                    ]  $m^3$   
説明

※

〔問題 3〕

答え [                    ] 箱  
説明

※

※

2

〔問題1〕

(選んだ漁業) 遠洋漁業 ・ 沖合漁業 ・ 海面養殖業
理由
(選んだ漁業) 遠洋漁業 ・ 沖合漁業 ・ 海面養殖業
理由

※

〔問題2〕

あ
い

※

※

3

〔問題 1〕

(1)


※
---

(2)


※
---

〔問題 2〕

(1)


※
---

(2)

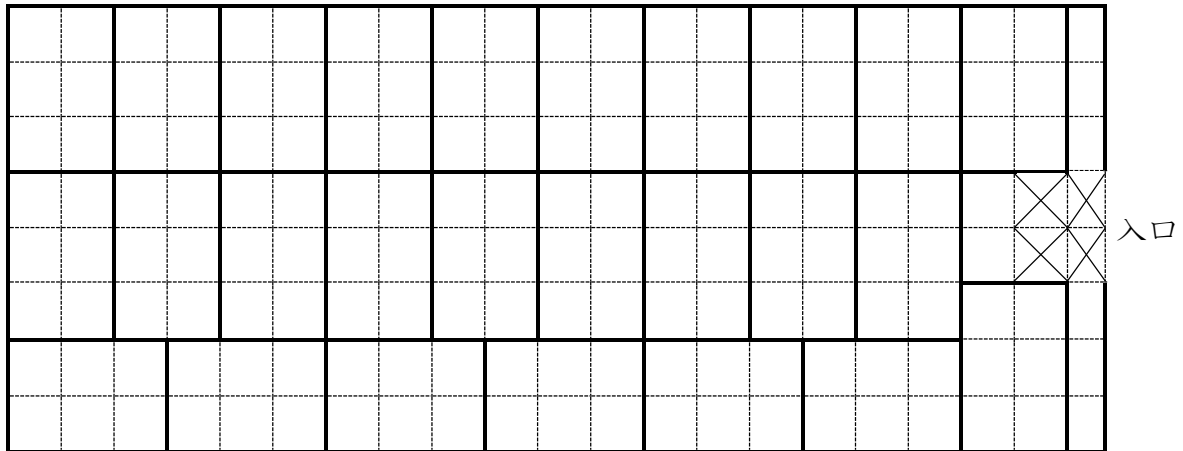

※
---

※
---

## 適性検査Ⅱ（三鷹型①） 解答例

1

〔問題1〕 答え 26（箱） 下図（正解の図は複数あり）



〔問題2〕 答え 4.824 (m<sup>3</sup>)

求め方 大きい段ボール箱1個分の体積は  $0.6 \times 0.9 \times 0.55 = 0.297$  (m<sup>3</sup>)。理科準備室に  $2.4 \div 0.55 = 4 \dots 0.2$  より4段積めるので、段ボール箱の合計は  $26 \times 4 = 104$  (箱)。段ボール箱の体積の合計は  $0.297 \times 104 = 30.888$  (m<sup>3</sup>)。理科準備室の体積は  $2.4 \times 6.2 \times 2.4 = 35.712$  m<sup>3</sup>なので、空いている部分の体積は、 $35.712 - 30.888 = 4.824$  (m<sup>3</sup>)。

〔問題3〕 答え 20（箱）

求め方 大きい段ボール箱は、 $20 \div 4 = 5$  より、1段目に5箱置く必要がある。このとき、小さい段ボール箱は、1段目に多くて5箱入る。それぞれの段ボール箱が4段まで積めるので、入れることのできる小さい段ボール箱は、 $5 \times 4 = 20$  (箱)。

2

〔問題1〕 下記から2つ

<遠洋漁業>

理由 (石油危機により漁船の燃料費が高くなったことに加えて、) 各国が200カイリ経済水域を設けたことにより、自由に魚をとることができる海域が減ったから。

<沖合漁業>

理由 (水域環境の変化や) 水産資源を適切に管理せずに乱獲を行ったから。

<海面養殖業>

理由 東日本大震災による原発事故によって、沿岸部が大きな被害を受けたから。

〔問題2〕 あ 資源が増えるので価格は安定し、安心してより多くの魚を買うことができる。

い 資源が安定することで、収入が安定し

**3**

〔問題1〕(1) 光が10時間以上連続して当たらないこと。

(2) 赤道に近づくほど、花をつけることができる時期が長くなる。

〔問題2〕(1) 正月(出荷)の2か月前までは、夜間は照明器具を使って光を当てる。

(2) 気温や降水量は、年や日によって大きく変化するので、光が当たっていない時間を条件とした方が都合がよいから。

**【配点】**

**1**

〔問題1〕10点、〔問題2〕15点、〔問題3〕15点 【計40点】

**2**

〔問題1〕15点、〔問題2〕15点 【計30点】

**3**

〔問題1〕15点、〔問題2〕15点 【計30点】